

情報処理技術者能力認定試験 2級問題集 正誤表

ページ 番号	問題番号	誤	正
P.81	問4	○整数型: i, j	整数型: i, j
P.112	問9	台形の面積の和は、高を h とすると	台形の面積の和は、高さを h とすると
P.173	【解答・解説】 ＜解答＞問25	エ	ウ
P.176	【解答・解説】 ＜解説＞問25	ア データウェアハウスは、複数の情報システムを対象として、業務上発生した取引などのデータを集め、時系列に記録したデータベースであり、意思決定や計画立案などで活用される。 イ データクレンジングは、データベースなどに格納されているデータを対象に、定めたルールに従って、表記の揺れ、誤記、重複などを探し出し、表記の統一、修正、削除、正規化などを行って、データの品質を高める。 ウ データディクショナリは、システムの開発者全員で共有することを目的として、システム全体で扱うデータの種類、名称、データ型、意味、所在などの情報を一元的に記録したものである。 エ 正解: データマイニング	ア データディクショナリは、システムの開発者全員で共有することを目的として、システム全体で扱うデータの種類、名称、データ型、意味、所在などの情報を一元的に記録したものである。 イ データクレンジングは、データベースなどに格納されているデータを対象に、定めたルールに従って、表記の揺れ、誤記、重複などを探し出し、表記の統一、修正、削除、正規化などを行って、データの品質を高める。 ウ 正解: データマイニング エ データウェアハウスは、複数の情報システムを対象として、業務上発生した取引などのデータを集め、時系列に記録したデータベースであり、意思決定や計画立案などで活用される。
P.173	【解答・解説】 ＜解答＞問27	ア	エ
P.176	【解答・解説】 ＜解説＞問27	ア 正解: データウェアハウス イ データクレンジングは、データベースなどに格納されているデータを対象に、定めたルールに従って、表記の揺れ、誤記、重複などを探し出し、表記の統一、修正、削除、正規化などを行って、データの品質を高める。 ウ データディクショナリは、システムの開発者全員で共有することを目的として、システム全体で扱うデータの種類、名称、データ型、意味、所在などの情報を一元的に記録したものである。 エ データマイニングは、ビッグデータを活用する一例であり、大量のデータを対象として、統計学的手法などを用いて分析し、新たな規則性、相関関係、傾向などを見つけ出す。	ア データディクショナリは、システムの開発者全員で共有することを目的として、システム全体で扱うデータの種類、名称、データ型、意味、所在などの情報を一元的に記録したものである。 イ データクレンジングは、データベースなどに格納されているデータを対象に、定めたルールに従って、表記の揺れ、誤記、重複などを探し出し、表記の統一、修正、削除、正規化などを行って、データの品質を高める。 ウ データマイニングは、ビッグデータを活用する一例であり、大量のデータを対象として、統計学的手法などを用いて分析し、新たな規則性、相関関係、傾向などを見つけ出す。 エ 正解: データウェアハウス
P.185	【解答・解説】 ＜解答＞問19	ア	ウ
P.209	【解答・解説】 ＜解説＞問3	また、図1の「1.受注業務」は「A社B販売課の人員」のみが対応するので、D社の人員に注文管理システムの閲覧などができるようにしてはならない。	また、図1の「1.受注業務」は「A社B販売課の人員」のみが対応するので、D社の人員に注文管理システムの閲覧、入力、承認ができるようにしてはならない。
P.214	【解答・解説】 ＜解説＞問6	関数 func の for 文により、～ 返す。したがって、「func({8, 12, 1, 7, 5, 11, 2, 7, 9, 10}, 5, 9)」は、「4」を返す。	関数 func の for 文により、～ 返す。したがって、「func({8, 12, 1, 7, 5, 11, 2, 7, 9, 10}, 5, 9)」は、「4」を返す。